

「マガジンラック」 を作ろう



読みかけの雑誌や新聞をまとめて
収納するマガジンラックはリビングや書斎に1個は
ほしいもの。形や色柄もオリジナルのデザインで
インテリアに合わせて、おしゃれに決めましょう。
円形や曲線カーブのカットもハイパワー工具の
ジグソーがあればカンタン。さっそく作ってみましょう。

工具協力／パナソニック電工パワーツール(株)



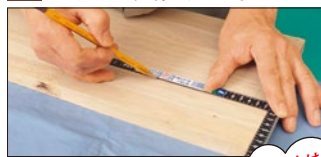
前面の丸窓には透明黄色の亚克力板を貼り、「月」をイメージ。カフトはペニスにツヤ消しの黒をペイントし、和風の模様は銀で筆書き。秋の雰囲気をかもし出すシックなデザインです。

4 木ネジを締める位置に、ドリルドライバーの下穴ビットで下穴をあける。



穴あけは
ドリルドライバー

1 木材に図面どおりにスマ付けし、パワーカッターで直線カットする。



直線カットは
パワーカッター

5 底板に側板を取り付け、背板、前板の順に組み立てる。木ネジ締めは、インパクトドライバーのプラスビットで。



ネジ締め一瞬
インパクト
ドライバー

2 円形の丸窓など曲線部分は、ジグソーで曲線カットする。



曲線カットは
ジグソー

6 ボックス部分ができたら、側板の上部左右の間に持ち手の丸棒を取り付ける。



3 カットした板の表面や木口をサンダーでなめらかに磨く。



木口や表面の
磨きラクラク
サンダー

7 組み立てが終わったら、曲線部分の細かいところをサンドペーパーできれいに磨く。



8 最後に、前板の丸窓に透明黄色の亚克力板を、内側から両面テープで仮どめし、ペイント後にしっかり貼り付ける。



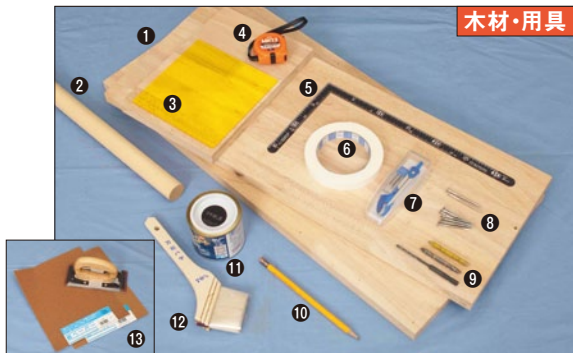
9 好みの色、柄にペイントする。



完成!

*木工関連の材料やサービスについて、一部扱っていないホームセンターもあります。

木材・用具



- 木材・用具 ①パイン集成材 ②丸棒 ③アクリ板(透明黄色・厚さ2mm)
- ④メジャー ⑤カネジャク ⑥両面テープ ⑦コンパス ⑧木ネジ(45mm, 55mm)
- ⑨ドライバービット(下穴用、プラス) ⑩鉛筆 ⑪水性ペイント(ツヤ消し黒、銀)
- ⑫ハケ ⑬サンドペーパー
- 電動工具 パワーカッター、ドリルドライバー、インパクトドライバー、ジグソー、サンダー

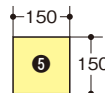


▲完成した作品を前に。(左から)デザイン幸町店・DIYアドバイザーの高橋さん、パコマ読者スタッフの門間さんファミリー(由紀さん、沙貴さん、郁子さん、翔太くん)

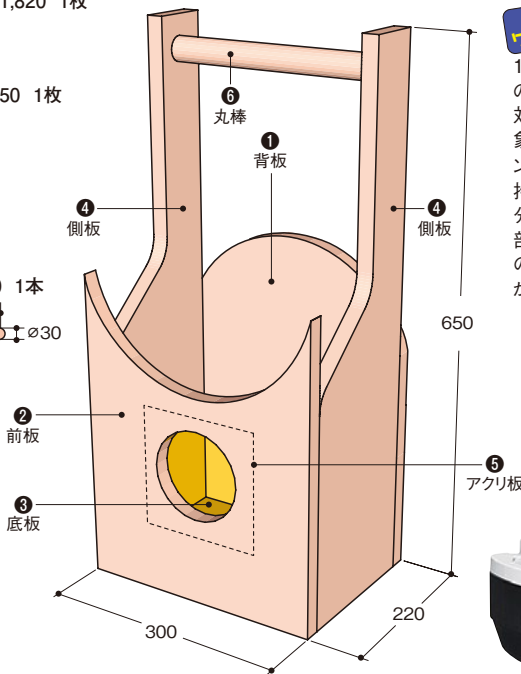
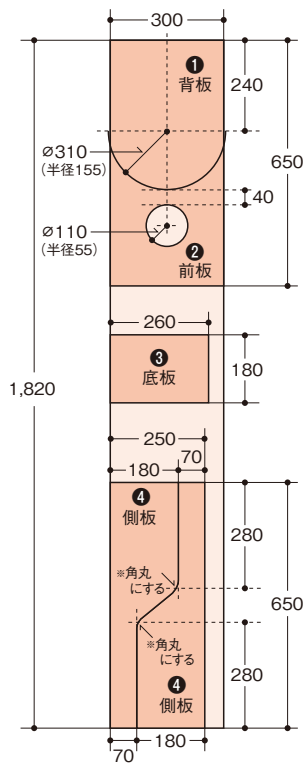
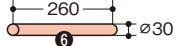
寸法図 (単位ミリ)

- パイン集成材 20×300×1,820 1枚

- アクリ板 2×150×150 1枚



- 丸棒 $\phi 30 \times 260$ 1本



DIYワンポイント

1枚の板で節約木取りを

1枚の板から、いかに効率よく木取りするかを工夫するのも手作りの楽しみ。ジグソーで曲線カットすれば、左右対称も非対称も自由自在です。今回は、側板2枚は対象形に、前板と後板は違う形にカットして、曲線のデザインを活かしています。持ち手の丸棒部分を角材にすれば、部材すべてを1枚の板から取ることができます。



ハイパワーの10.8Vリチウムイオン電池パック



12V相当のハイパワーで、電池寿命も長く、ビギナーには本格木工の楽しさを、マニアには納得の使い心地と作業バリエーションが楽しめます。1個あれば、シリーズすべての工具に共用でき、従来の12V工具にも使えます。